

# クラブ運営計画書

## 2017~2018年度のR.I.テーマ



ロータリー  
変化をもたらす

国際ロータリー第2670地区  
**鴨島ロータリークラブ**



# ROTARY INTERNATIONAL

Service Above Self • He Profits Most Who Serves Best

## ロータリーの目的 (The Object of Rotary)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 国際ロータリーの使命 (Mission of Rotary International)

国際ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することである。

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH?
2. Is it FAIR to all concerned?
3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIP?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned?

# 目 次

R I 会長の所信	1
ガバナー就任のご挨拶	2
ガバナー略歴	6
R I 第2670地区 地区組織図	7
ロータリーとは	9
クラブ運営方針	10
年間行事予定表	11
クラブ概況	14
理事役員一覧	17
委員会運営方針	18
会    計	18
S A A	18
クラブ奉仕委員会	18
職業奉仕委員会	19
社会奉仕委員会	19
国際奉仕委員会	20
青少年奉仕委員会	20
ロータリー財団委員会	21
米山記念奨学委員会	21
出席委員会	21
親睦委員会	22
職業分類委員会	22
会員増強・維持・退会防止委員会	22
会員選考委員会	23
ロータリー情報委員会	23
プログラム委員会	23
クラブ会報委員会	24
雑誌委員会	24
環境保全委員会	24
国際奉仕ファンド委員会	25
クラブ広報委員会	25
職業分類表	26
誕生日&結婚記念日	27
会員名簿	28
名誉会員名簿	34
慶弔見舞金規定	34
第2670地区 徳島第 I、第 II 分区他クラブ例会場一覧表	35



# ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

## 「ロータリー:変化をもたらす」

国際ロータリー  
2017-2018年度会長

イアン H. S. ライズリー

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。

ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているのか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。

しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答

えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは、「ロータリー:変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。



## 2017-2018年度 2670地区ガバナー方針

# “クラブの特性を生かそう”

国際ロータリー 第2670地区  
2017-2018年度ガバナー

**柳澤 光秋**

国際ロータリー第2670地区は四国四県、それぞれが独自の特長を持つ74クラブで構成されています。日本全国34地区で、4つの県で地区を構成しているのは第2650地区と当地区だけです。

当地区は1996年7月に、会員数3,907人と最高数になりました。クラブ数は2005年に75クラブとなりましたが、翌年から現在の74クラブです。以後、会員数の減少が続き2011年には3,000人を割り、増減しながら3,000人前後の会員数が続いています。

私は、ロータリアンは「I serve」で「四つのテスト」に基づき、背伸びせず自分のことを実行することにあると思います。四国四県の各地域に根付いたクラブは、その地域の状況に応じた寄与できうる事業を計画し、それを実行してきており、各クラブそれぞれが誇るべき歴史と長所を維持しております。今後は超少子高齢化社会、地域社会の衰退の厳しい時代状況が予想されます。

それを乗り越えるためにも、2017-18年度の私のテーマを「クラブの特性を生かそう」とします。

### ・優先項目

ロータリークラブはロータリー戦略計画で3つの優先項目を目標としています。

#### 1. クラブのサポートと強化

さまざまな考え方や経験をもつ会員がいれば、クラブに新鮮なアイデアがもたらされ、地域のニーズを幅広い角度から理解できます。クラブが地元や世界に変化をもたらすには、会員の積極的参加を促し、そのスキルと関心を生かし、会員の声をクラブの未来に反映させていくことが大切です。

クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促しましょう。

女性会員、40歳未満の会員の増加を目標に、会員数50人以下のクラブは少なくとも1人、会員数51人

以上のクラブは少なくとも2人の純増の達成をすること。

#### 2. 人道的奉仕の重点化と増加

地元や海外での奉仕プロジェクトを通じて、クラブは世界的な人道的問題に取り組みます。これには、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅などが含まれます。

ロータリアン、若い世代、ロータリー学友、一般の人びとに、ロータリープログラムや重点分野の活動への参加、およびロータリー財団への寄付を呼びかけ、地元や世界に変化をもたらしましょう。

#### 3. ロータリー公共イメージと認知度の向上

公共イメージが良くなれば、クラブと地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります。地元や世界に変化をもたらすクラブの活動について魅力あるストーリーを伝えることで、地域社会でクラブの公共イメージを良くし、ロータリーへの認知度を高めましょう。

### ・目的(綱領)

イアン H. S. ライズリー国際ロータリー2017-18年度会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。ポール・ハリスは「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、常に進化し、時には革命的にならなければなりません」と述べている。ロータリーは時代に追いつき、適応し、将来に備えねばならないとするが、親睦・高潔性・多様性・奉仕の中核的価値観はロータリーの基本です。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会と

- すること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

### ・規定審議会

2016年4月10日から15日にかけて、アメリカシカゴで、3年に1回招集される国際ロータリーの規定審議会が開催されました。この規定審議会後、ジョン・F・ジャームRI会長は「潮目が変わった」と発言。創立以来積み上げてきたロータリーの様々なルールが、急激な社会変化に対応できるルールに改定されたことです。

制定案117件・決議案64件の計181件が審議され、制定案47件・決議案14件の計61件が採択されました。クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定となりました。会員数の減少や会員平均年齢の高齢化などの問題に対応するため、クラブの構造と運営、会員資格、職業分類についての新しい改革です。

2016年7月1日から新しい規定が有効となりましたが、標準ロータリークラブ定款を変更するものでなく、従来と同じ方法を維持することは可能であり、変更する場合はクラブ細則を修正する必要があります。

変更事項概要の要点を簡略に列記します。

#### 1. 入 会

会員身分の条件がすべて削除され「善良さ、高潔さ、リーダーシップを持って示し、職業上および地域社会で良い評判を受け、世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるもの」とし、以前より厳しい基準となりました。

入会金は廃止となりましたが、各クラブの裁量で徴収することは可能です。

#### 2. 例 会

例会の曜日と時間、例会の変更または中止、社会行事を例会とみなす、出席要件を満たさなかった会員の終結に関する方針変更、Eクラブとの折衷案としての関係でのオンライン出席などは、クラブ細則で定めた規定によるクラブ裁量権としました。ただし、最低

1か月に2回は例会を開催しなくてはならないし、毎月、出席報告をガバナーに提出することが必要です。

#### 3. 出席免除

一つまたは複数のロータリークラブの会員歴と会員の年齢の合計が85以上の場合、一つまたは複数のロータリークラブで少なくとも20年以上の会員歴がある場合、クラブの裁量により出席免除が可能となりました。

#### 4. ローターアクターとの関係

ローターアクターとロータリー学友に、二重会員となるもロータリークラブ会員となる資格を与える。5人10%ルールは維持。

#### 5. 人頭分担金

2017-18年度人頭分担金が60ドル、2018-19年度64ドル、2019-20年度68ドルと、毎年4ドルずつ増額が決定。

### ・奉仕活動

地区内奉仕の基本として個人生活、社会生活、職業生活において利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求めようとするロータリーの奉仕哲学です。

ロータリーの標語、「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」ですが、奉仕の意味が問題になります。「決議23-34」が重要です。奉仕の理念、活動の指針、奉仕活動の実践について決議し、個人の奉仕を原則とするも、団体の奉仕活動を認めています。今後、潮目が変わった時代を迎えての対応に、認められているクラブの自治権、裁量権が役立ちます。

### ・戦略計画

国際ロータリーの会員数は増加し続け、1996年には120万人に達しました。ロータリーの会員数とクラブ数の増加に対応するため、地区組織の効果的運営のために、1997年、RIはDLP（地区リーダーシッププラン）を採択することになりました。第2670地区は2001-02年度からDLPを採用し、それまでの分区代理制度を変更して、ガバナー補佐制度を導入しました。

その後、会員数は横ばい状態で増加せず、会員数が増加するか減少するかの二極化となり、会員数減少の地区ではクラブ数の減少をきたしています。新たな対応として、2004年11月、RIはDLPの延長としてCLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）を導入すること

になりました。DLPは世界の全地区が採用しなくてはならないRIの強制的な地区組織の管理制度ですが、CLPは各クラブの裁量に任せられた制度です。クラブの組織と活動を簡略化するのではなく、特色があり魅力あるクラブにすることです。CLPの採用は、今までの単年度計画の活動方針を変更し、長期計画を立案することです。

2007年、3年毎の計画となる「RI戦略計画」、日本語訳「国際ロータリーの長期計画」が発足しました。

「戦略」の使用に躊躇したため「長期」と訳しましたが、2010年からは時代の流れで「戦略」と名称を変更しました。

2016年度から第2670地区は「長期ビジョン検討委員会」が「長期戦略委員会」と名称を変更しました。地区だけでなく、各クラブが戦略計画委員会を立ち上げ、今までのクラブの実績、クラブの現状、将来の予測をし、どの様な計画が効果的か検討する必要があります。クラブ単独でなく地区全体としての長期計画も必要となるかもしれません。これは今後の課題で、第2670地区全体の長期奉仕活動を検討する必要があります。現状を確認し、計画を策定し、計画を実行するのに3年から5年が必要と認められています。

ロータリー戦略計画として「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」をあげ、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップをかかげています。地区内でもCLPを推進したいと思います。

#### ・会員増強

国際ロータリーは、2016年7月1日現在、全世界201カ国と地域に35,399クラブ、会員総数1,207,913人です。1956年は約40万人でしたが増加し続けて、1996年に120万人を超えるも、それからは横ばい状態が続いています。会員数が減少している国は、アメリカ、日本、イギリス、オーストラリア、カナダで、増加し続けている国は、インド、韓国、ドイツ、台湾、ブラジルで、ゾーンでの会員数における国の割合に、変化がおきています。

2016年11月末現在の日本は、クラブ数2,273、会員数89,968人、第2670地区は、クラブ数74、会員数3,040人です。

RIは2004年の規定審議会で、クラブ数30未満の地区、会員数1,000人未満の地区はゾーンを変更することを認めました。また、全世界にある34ゾーンの見

直しをしています。会員数約35,000人が一つのゾーンの単位で、6月末の会員数でゾーンを決定します。日本の会員数約13万人の時代と比較すると会員数約9万人と減少している現在、ゾーン再編の対象となり、RI理事会における日本人理事数3人が減少する可能性が高くなります。RIでの日本の発言力や立場を維持するためにも、会員数の増加が大きな問題となります。

都会の某クラブは、2015年創立なのに会員が急増し131人となり、5年後の会員数は500人を目標としているとのこと。地域の制約がありますが、入会条件に柔軟性をとり入れた改正を利用することにより、会員増加を図ることができ易くなりました。例年6月末の退会者が大人数で、如何に退会者をくいとめるかが重要です。クラブを存続し続けるためにも、やはり会員数の維持、会員増強が必要です。

#### ・財団

ロータリー財団の使命は

1. 健康状態を改善する
2. 教育の支援を高める
3. 貧困を救済する

2016-17年度にロータリー財団は100周年を迎えました。時代に応じたロータリー財団に変化するために、2013-14年度に「未来の夢計画」を立ち上げました。これによりグローバル補助金を新設し、年間を通じて申請可能となりました。地区補助金は、クラブ計画・申請・承認がすべて前年度に行われ、分配率と使用内容が変わり、補助金が大幅に増加しました。

2016年11月13日 2017-18年度補助金内容検討委員会開催

2016年12月4日 2017-18年度補助金管理セミナー開催

2016年12月10日 2017-18年度補助金管理セミナー開催

この補助金管理セミナーの出席は、「補助金制度」参加が資格認定の条件ですので、該当する会長・幹事・財団委員長は出席が必要です。

財団に寄付を施行していますので、面倒な手続きですが申請をし、補助金を自分たちのお金として地域活性化のためにも十分に利用することが肝心です。ただ、漫然な活動だと今までの補助金配布の見直しな

どがあり、単年度でなく長期戦略計画による活動方針をたてることなど、これからの今後の方向性を決めなくてはなりません。トランプ米国大統領になりますので、補助金はドルによる決済のため為替の変動が影響します。

グローバル補助金による留学生については、ロータリー奨学生申請の資格なき者の条件、海外に制限された留学などについて、今後、柔軟性を取り入れた運営を検討する必要があると思います。

活動の一つであるポリオについて、「ロータリーの友」2016年11月号をぜひお読み下さい。これを読むだけでポリオについて殆どすべて理解することが出来ます。2016年11月2日現在、戦乱が続いているシリア、イスラム圏は不明ですが、ナイジェリア4例、アフガニスタン9例、パキスタン15例の28例が発生数です。ポリオ対策が必要です。

## ・国際奉仕

ロータリー青少年交換プログラムは、長年に渡り実績を挙げている活動で、これからも実行を続けるべき活動です。RIは2005年、青少年交換プログラムにおける虐待およびハラスメント防止のため危機管理の対応を義務づけました。RIの方針は、ゼロ容認方針です。危機管理対策、損害保険に関わる問題処理のため、2007年にNPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会(RIJYEC)を設立しましたが、このNPO法人が問題で、法律的な制約・欠陥があり、現状では法律的に可能ですが、正式な手続きを取る必要がでてきます。第2670地区として、2015-16年度に危機管理委員会が設置されましたが、未だ活動しておりません。

国際ロータリー青少年交換プログラム50周年を契機に、2015年6月、国際ロータリー青少年交換プログラムの発展と社会奉仕等を目的とする全国組織として、RIJYECも望んでいた一般社団法人ROTEXが創立しました。すべての交換学生と賛同した人が会員です。これからの活動を期待されます。

### 1. 長期交換

通常1年間のプログラムで、交換学生は2つ以上のホストファミリーと生活を共にし、学校に通学することを義務付けられています。長期交換委員会では数次にわたるオリエンテーション、派遣先の決定、選考試験など重要な任務をこなしていただいています。

長年に渡るアメリカ・オーストラリアとの長期交換派遣留学生の活動実績、将来を担うことになる青少

年のためにも、長期交換委員会の活躍を期待し、応援します。

### 2. 短期交換

このプログラムは学校が休みのときの期間中に行われ、通常学業は含まれません。長期交換委員会と同様に数次にわたる委員会が繰り返し行われ派遣学生が決定されております。

1978年、アメリカニュージャージー州北部RI7470地区との夏休みを利用しての学生交換ホームステイプログラムが始まりました。以来、2,000人以上の学生などが参加。RI7470地区との協定で、相互交換はリーダーを含め30人以内、期間は約3週間。非常に人気があり、短期交換委員会の活躍を期待し、応援します。

## ・青少年

### 1. インターアクトクラブ

目的は、「奉仕と国際理解に貢献する世界的有効精神の中で相共に活動する機会を青年男女に提供することにある」としています。

12～18歳までの青少年が、学校あるいは地域社会を基盤として奉仕活動をするクラブで、2016年7月30・31日に、今治市でインターアクトクラブ年次大会を開催しました。支援クラブと共に応援します。

### 2. ローターアクト

18～30歳の青年男女が、スポンサーとなるロータリークラブの支援を受け奉仕活動をするクラブで、インターアクターを継続するものとして発足。2016年11月26・27日に、高知市で国際ロータリー第2670地区ローターアクト地区内交流会を開催しました。支援クラブと共に応援します。

### 3. ライラ

1979年に第2670地区と第2680地区が共同して第1回のセミナーを開いて以来、毎年、小豆島にある神戸YMCA余島野外活動センターで開催しています。20歳以上の受講生が、3泊4日、非日常的な自然の中で、議論をし、友情を深め、自信と自尊心を育成するシステムです。受講生は、日本の将来を担う指導者に成長します。第2680地区と共に応援します。

## ・米山奨学生

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会で、1952年、東京ロータリークラブが米山梅吉翁の功績を記念して開始した国際事業です。2016学年度の奨学生数は750人、第2670地区は17人。2017学年度は740



人、2670地区は19人。今までに、124の国と地域から計19,197人の奨学生を支援しました。第2670地区は累計441人。2016学年度の事業費は約12.6億円、寄付金は約16億円、資産約85億円です。

普通寄付金一人6,000円、特別寄付金一人10,000円、クラブ創立記念事業での特別寄付、米山功労者の輩出増(クラブ会員10%以上)が目標です。

これからも応援します。

### ・今後の課題と公式訪問について

第2670地区の将来を考えると、ガバナー事務所の毎年の持ち回り、四国四県の連絡の不都合など改善を考慮すべき点があります。四県の合同事業としてまず思いつくことは「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録運動があります。空海曰く「慈悲を以て本とし、利他を以て先とす」。RC100周年時の2004-05年度に、第2670地区は10大記念事業として「四国八十八箇所遍路支援」を指定しました。これについては、私はお四国を3回巡りましたので、四国四県がそれぞれ素晴らしい国であり、清らかで豊富な水の流

れの大河があり、山高く谷深く長い年数を重ねた大木の森林、奥深い素晴らしい自然を懐に持つ一つの国、守らなくてはならない国であることを実感しています。時間をかけ、意義ある四国四県の事業を計画しましょう。

この7月から四国四県74クラブをガバナーとして公式訪問しますが、各クラブにはそれぞれの独自の誇りとする長所があり、各クラブには良き歴史の流れがあります。私はそれを尊重し、各クラブの自治権や社会奉仕活動に対する方針を優先します。公式訪問は、ロータリーを学ぶ機会にしたいと思います。

アーサー・F・シェルドンは、「真のロータリアンは楽観的」とし、「奉仕の道を選ぶことにより、明日は今日よりはるかに良くなるに違いない」と述べた。

ガバナー一人では何も出来ません。皆様の支援、協力があって出来ることです。パストガバナー、ガバナー補佐、地区委員長、地区委員、ロータリアンの皆様、高知東ロータリークラブ会員、ガバナー事務所の皆様、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 2017-2018年度ガバナー 柳澤 光秋 略歴

生年月日：1947年3月28日	資 格：
所属 R C：高知東ロータリークラブ	1971年 4月 第51回医師国家試験合格 医師免許取得
職業分類：外科医	
現 住 所：高知県高知市桜井町1丁目2番16号	1977年 1月 東京医科大学から医学博士学位授与
趣 味：読書 スポーツ観戦	
最終学歴：1975年3月 東京医科大学大学院卒業	1990年12月 日本外科学会認定医認定
職 歴：	1991年 1月 日本医師会認定産業医認定
1975年 4月 東京医科大学外科学教室入局	2000年12月 日本外科学会終身認定医認定
1975年10月 釧路市谷藤病院派遣	ロータリー歴：
1981年 4月 東京医科大学外科学教室復帰	1985年 3月 高知東ロータリークラブ入会
1981年 6月 東京国立大蔵病院派遣	1996～97年度 高知東ロータリークラブ幹事
1981年 9月 東京医科大学外科学教室復帰	2007～08年度 高知東ロータリークラブ会長
1981年10月 長野県上田市医療法人健救会柳澤病院理事	2011～12年度 国際ロータリー第2670地区高知第I分区ガバナー補佐
1985年 2月 柳澤外科開業 役職院長	2001年12月 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
	2005年 6月 マルチプル米山功労者

# 2017-2018年度 国際ロータリー第2670地区 地区組織図

**国際ロータリー会長**  
イアン H. S. ライスリー (サドリソガム)

**諮問委員会**  
松野 明 ②愛Ⅱ (松山東)  
井内 堯治 ⑥徳Ⅰ (徳島)  
須之内淳二 ③愛Ⅱ (松山西)  
三宅 洋三 ①香Ⅰ (高松)  
太田 英章 ⑦香Ⅰ (高松南)  
掛水 俊彦 ⑩高Ⅱ (高知北)  
桑原 信義 ④徳Ⅱ (阿波徳島)  
今井 正信 ⑬香Ⅱ (観音寺)  
稲山 三治 ⑩徳Ⅰ (徳島プリンス)  
豊田 章二 ⑨香Ⅰ (高松南)  
亀井 義弘 ⑦愛Ⅱ (松山)  
美馬 精一 ⑥徳Ⅱ (鴨島)  
関 裕司 ④高Ⅱ (高知)  
佐々木善教 ③愛Ⅱ (松山北)  
山田 戒乗 ②徳Ⅰ (徳島)  
前田 直俊 ①香Ⅱ (坂出東)

**地区歴代ガバナー**  
※ 三宅徳三郎 (1962-63)  
(1975-76)  
※ 宮本 哲 (1965-66)  
※ 宮崎 研一 (1967-68)  
※ 中川 昌一 (1970-71)  
※ 山中正二郎 (1971-72)  
※ 入交太兵衛 (1972-73)  
※ 今谷 健一 (1973-74)  
※ 渡部 兼雄 (1974-75)  
※ 福田 義郎 (1976-77)  
※ 高瀬浅次郎 (1977-78)  
※ 梶浦 暉一 (1978-79)  
※ 中島 源 (1979-80)  
※ 近藤 良一 (1980-81)  
※ 谷村 健助 (1981-82)  
※ 大見 正俊 (1982-83)  
※ 山田 静夫 (1983-84)  
※ 牟禮 米一 (1984-85)  
※ 濱川金兵衛 (1985-86)  
松野 明 (1986-87)  
※ 萩原 茂 (1987-88)  
※ 三宅 俊三 (1988-89)  
※ 橋本 憲佳 (1989-90)  
※ 佐々木善堯 (1990-91)  
(1998-99)  
井内 堯治 (1991-92)  
※ 阿河 正昭 (1992-93)  
※ 田村 俊久 (1993-94)  
須之内淳二 (1994-95)  
※ 佐藤 成俊 (1995-96)  
※ 三宅 洋三 (1996-97)  
※ 吉村 雄治 (1997-98)  
※ 原 勝 (1999-00)  
太田 英章 (2000-01)  
掛水 俊彦 (2001-02)  
(2005-06)  
松本 東 (2002-03)  
桑原 信義 (2003-04)  
今井 正信 (2004-05)  
飯 忠悟 (2006-07)  
稲山 三治 (2007-08)  
豊田 章二 (2008-09)  
岡内 紀雄 (2009-10)  
亀井 義弘 (2010-11)  
美馬 精一 (2011-12)  
※ 木村大三郎 (2012-13)  
関 裕司 (2013-14)  
佐々木善教 (2014-15)  
山田 戒乗 (2015-16)  
前田 直俊 (2016-17)

※物故された方

**直前ガバナー**  
前田 直俊 香Ⅱ (坂出東)

**ガバナーエレクト**  
桑原 征一 愛Ⅰ (新居浜)

**ガバナーノミニ**  
大島 浩輔 徳Ⅰ (徳島プリンス)

**地区内74RC**

**地区研修リーダー**  
関 裕司 ①高Ⅱ (高知)

**地区研修委員会委員**  
山田 戒乗 ②徳Ⅰ (徳島)  
前田 直俊 ①香Ⅱ (坂出東)

**PETS・DTTS**  
実行委員長 寺村 勉 高Ⅰ (高知東)  
副実行委員長 竹村 克彦 高Ⅰ (高知東)

**地区研修・協議会**  
実行委員長 浦田 健治 高Ⅰ (高知東)  
副実行委員長 松本 隆之 高Ⅰ (高知東)

**地区大会**  
実行委員長 猿田 隆夫 高Ⅰ (高知東)  
大会長 松野 宏司 高Ⅰ (高知東)  
副実行委員長 内田 荘一郎 高Ⅰ (高知東)  
副実行委員長 吉永 光男 高Ⅰ (高知東)

**指名委員会**  
◎ 豊田 章二 ③香Ⅰ (高松南)  
関 裕司 ②高Ⅱ (高知)  
佐々木善教 ②愛Ⅱ (松山北)  
山田 戒乗 ①徳Ⅰ (徳島)

**危機管理委員会**  
委員長(直前ガバナー) 前田 直俊  
パストガバナー 今井 正信  
ガバナーエレクト 桑原 征一  
ガバナーノミニ 大島 浩輔  
青少年奉仕委員長 古川 充  
青少年長期交換委員長 藤村 育雄  
青少年短期交換委員長 大島 浩輔  
青少年奉仕委員会インターアクト委員長 阿部 真弓  
青少年奉仕委員会ローターアクト委員長 西本 隆信  
米山奨学委員長 植田 誠司  
ロータリー財団委員長 豊田 章二  
広報委員長 久保 英明  
地区研修リーダー 関 裕司  
弁護士 西森やよい  
メディア関係者 高知新聞社報道センター長 山岡 正史  
司法関係者 金子 努  
ガバナー夫人 柳澤 順子

**規定審議委員会**  
◎ 豊田 章二 ④香Ⅰ (高松南)  
副 前田 直俊 ②香Ⅱ (坂出東)  
佐々木善教 ④愛Ⅱ (松山北)  
山田 戒乗 ③徳Ⅰ (徳島)  
柳澤 光秋 ①高Ⅰ (高知東)

**ロータリーの友**  
地区代表委員 三浦 聖人 ②香Ⅱ (観音寺)

**ガバナー**  
柳澤 光秋 高Ⅰ (高知東)

**ガバナー補佐**  
愛媛第Ⅰ分区 飯尾 昭三 (東予)  
愛媛第Ⅱ分区 古森 達夫 (大洲)  
徳島第Ⅰ分区 高畑 宏比 (徳島)  
徳島第Ⅱ分区 朝香 晋二 (鳴門中央)  
香川第Ⅰ分区 八田 光 (高松北)  
香川第Ⅱ分区 大久保健二 (観音寺)  
高知第Ⅰ分区 大島 仁 (香長)  
高知第Ⅱ分区 掛水洋一郎 (高知北)

**地区幹事**  
代表幹事 久松 啓一 高Ⅰ (高知東)  
副代表幹事 前田 博 高Ⅰ (高知東)  
副代表幹事 猿田 隆夫 高Ⅰ (高知東)  
副代表幹事 内田 荘一郎 高Ⅰ (高知東)  
副代表幹事 浦田 健治 高Ⅰ (高知東)  
副代表幹事 吉永 光男 高Ⅰ (高知東)  
事務局長 松野 宏司 高Ⅰ (高知東)  
公式訪問 西森 良文 高Ⅰ (高知東)  
ガバナー月信地区概況 猿田 隆夫 高Ⅰ (高知東)  
クラブ奉仕 永野 正将 高Ⅰ (高知東)  
職業奉仕 鬼頭 慎一 高Ⅰ (高知東)  
社会奉仕 野町 和也 高Ⅰ (高知東)  
国際奉仕 西内 俊介 高Ⅰ (高知東)  
青少年奉仕 寺尾 正生 高Ⅰ (高知東)  
ロータリー財団 西森やよい 高Ⅰ (高知東)  
米山記念奨学 窪田満里子 高Ⅰ (高知東)  
広報・IT 中越 貴宣 高Ⅰ (高知東)  
会員増強 森田 康子 高Ⅰ (高知東)

**地区会計**  
会計長 永野 健生 高Ⅰ (高知東)  
会計 北村 裕 高Ⅰ (高知東)

**(財)ロータリー米山記念奨学会**  
理 事 須之内淳二 愛Ⅱ (松山西)  
評 議員 稲山 三治 ⑥徳Ⅰ (徳島プリンス)  
選考事務委員 豊田 章二 ③香Ⅰ (高松南)

**米山記念奨学委員会**  
☆ 須之内淳二 愛Ⅱ (松山西)  
◎ 植田 誠司 ④高Ⅰ (香長)  
松木 徹夫 ⑩愛Ⅰ (今治)  
石村 浩 ③愛Ⅰ (川之江)  
小川 仁 ④愛Ⅱ (道後)  
泊 健一 ⑤徳Ⅰ (徳島)  
高島 勝己 ②徳Ⅰ (徳島プリンス)  
久住 高弘 ①徳Ⅱ (鳴門)  
国東 宣之 ③香Ⅰ (高松)  
秋山 佳弘 ⑦香Ⅱ (丸亀東)  
窪田満里子 ①高Ⅰ (高知東)  
津田 久敬 ②高Ⅱ (高知北)

職業奉仕委員会	
☆ 亀井 義弘	愛Ⅱ(松 山)
◎ 横田 龍男	②香Ⅱ(丸 亀)
河上 和美	②愛Ⅰ(今治北)
瀧本 忠良	①徳Ⅰ(徳島プリンス)
松下 悦郎	①徳Ⅰ(小松島)

社会奉仕委員会	
☆ 稲山 三治	徳Ⅰ(徳島プリンス)
◎ 堅田 光義	③高Ⅱ(須 崎)
曾根 正夫	③愛Ⅰ(新居浜南)
村上 博英	①愛Ⅱ(松山東)
森本奈津子	②徳Ⅱ(徳島南)
宮崎 浩二	③香Ⅰ(高松中央)

クラブ奉仕委員会	
☆ 桑原 信義	徳Ⅱ(阿波徳島)
◎ 葛石 智	⑤香Ⅱ(善通寺)
妹尾 次郎	②愛Ⅰ(新居浜)
松岡 英雄	①高Ⅰ(高知東)

拡大カウンセラー	
前田 直俊	②香Ⅱ(坂出東)
柳澤 光秋	①高Ⅰ(高知東)

長期戦略委員会	
★ 山田 戒乗	②徳Ⅰ(徳 島)
★ 前田 直俊	②香Ⅱ(坂出東)
★ 柳澤 光秋	②高Ⅰ(高知東)
★ 桑原 征一	①愛Ⅰ(新居浜)
★ 大島 浩輔	①徳Ⅰ(徳島プリンス)
◎ 森本 征彦	④高Ⅱ(高 知)
泉 一郎	③愛Ⅱ(松山北)
北 哲也	②徳Ⅰ(徳 島)
金地 行雄	①香Ⅱ(坂出東)

会員増強・維持・退会防止委員会	
☆ 前田 直俊	①香Ⅱ(坂出東)
◎ 飯尾 昭三	①愛Ⅰ(東 予)
古森 達夫	①愛Ⅱ(大 洲)
高畑 宏比	①徳Ⅰ(徳 島)
朝香 晋二	①徳Ⅱ(鳴門中央)
八田 光	①香Ⅰ(高松北)
大久保健二	①香Ⅱ(観音寺)
大島 仁	①高Ⅰ(香 長)
掛水洋一郎	①高Ⅱ(高知北)

ロータリー財団監査委員会	
◎ 掛水 俊彦	高Ⅱ(高知北)
永野 健生	高Ⅰ(高知東)
西森やよい	高Ⅰ(高知東)

青少年奉仕委員会	
☆ 今井 正信	香Ⅱ(観音寺)
◎ 古川 充	③徳Ⅱ(脇 町)

(インターアクト)	
○ 阿部 真弓	④愛Ⅰ(今 治)
近藤 康敏	⑦愛Ⅰ(今治南)
日田 良介	④愛Ⅱ(八幡浜)
山内 浩司	⑦徳Ⅱ(美 馬)
大泉真二郎	⑤徳Ⅱ(阿波池田)
生越 久敏	③徳Ⅱ(御 所)
丁井 淳史	②徳Ⅱ(鳴 門)
出口 隆久	①徳Ⅱ(御 所)
中村 秀樹	⑨香Ⅰ(高 松)
高橋 亮次	②香Ⅰ(高松北)
門田 義仁	⑥高Ⅱ(仁 淀)

(ローターアクト)	
○ 西本 隆信	③高Ⅱ(高知西)
永井 東洋	⑫愛Ⅱ(伊 予)
井上 貞人	②愛Ⅱ(北 条)
北野 将庸	①徳Ⅰ(徳島プリンス)
熊田 浩	⑤香Ⅰ(高松南)

(ライラ)	
○ 米山 徹太	⑦愛Ⅱ(松 山)
副 藤原 賢治	⑤徳Ⅰ(徳島プリンス)
阿部 真弓	③愛Ⅰ(今 治)
篠原 成行	⑦愛Ⅱ(北 条)
猪野恵一郎	⑩愛Ⅱ(松山南)
深見 邦芳	⑧愛Ⅱ(松 山)
大政 裕志	③愛Ⅱ(伊 予)
森 廣一	⑩徳Ⅱ(美 馬)
遠藤 公信	③徳Ⅱ(美 馬)
藤原 宣雄	②香Ⅰ(高松北)
渡辺 昌明	②香Ⅰ(高松北)
野村 栄一	②高Ⅰ(高知中央)

(新世代)	
○ 井上 孝志	⑤高Ⅱ(高知西)
高岡 淳	⑫愛Ⅱ(伊予三島)
深見 邦芳	④愛Ⅱ(松 山)
中島 佳文	①徳Ⅰ(阿 南)
木下 満広	②徳Ⅱ(阿波池田)
矢野 泰弘	④香Ⅱ(観音寺東)

財務委員会	
◎ 大野 弘之	④愛Ⅱ(松山北)
美馬 秀夫	②徳Ⅰ(徳 島)
今井 里美	①香Ⅱ(坂出東)

広報・IT委員会	
☆ 佐々木善教	愛Ⅱ(松山北)
◎ 久保 英明	⑤高Ⅰ(高知南)
石倉 勇	①愛Ⅱ(松山西)

RI会長賞地区選考委員会	
◎ 山田 戒乗	④徳Ⅰ(徳 島)
前田 直俊	③香Ⅱ(坂出東)
柳澤 光秋	②高Ⅰ(高知東)
桑原 征一	①愛Ⅰ(新居浜)

国際奉仕委員会	
☆ 太田 英章	香Ⅰ(高松南)
◎ 新谷五十雄	②香Ⅱ(坂出東)

(長期交換)	
○ 藤村 育雄	①香Ⅱ(観音寺)
副 瀬野 長久	⑫愛Ⅰ(今治南)
副 浜崎日美子	②高Ⅰ(高知中央)
泉 圭一	④愛Ⅱ(伊 予)
近藤陽一郎	①愛Ⅱ(松山北)
後藤 浩久	③徳Ⅰ(徳 島)
壬生 邦昭	①高Ⅰ(高知ロイヤル)
筒井 善樹	①高Ⅱ(高 知)

(短期交換)	
○ 大島 浩輔	⑤徳Ⅰ(徳島プリンス)
新宮 康史	②愛Ⅱ(八幡浜)
日野 英典	①愛Ⅰ(新居浜)
村山 邦孝	①愛Ⅱ(松 山)
椎野 篤	②徳Ⅰ(徳島東)
真鍋和二郎	③徳Ⅱ(阿波池田)
美馬香都子	①徳Ⅱ(徳島中央)
藤井 武志	②香Ⅰ(高松東)
湯口 兼司	③香Ⅱ(観音寺東)
植條 敬介	①香Ⅱ(坂出東)
清水 敏博	④高Ⅰ(高知ロイヤル)
竹内 康祐	①高Ⅱ(高知西)

(国際奉仕ファン)	
○ 篠田日出海	⑤香Ⅰ(高松南)
板脇 ゆか	④愛Ⅰ(今 治)
篠原 孝賢	③愛Ⅰ(川之江)
伊勢 英利	⑤徳Ⅱ(鴨 島)
Masoud Sobhani	④香Ⅰ(高松南)
高野 一郎	②高Ⅱ(高 知)

ロータリー財団委員会	
☆ 豊田 章二	③香Ⅰ(高松南)

(実行委員長)	
○ 赤松 昭信	⑧香Ⅰ(高松北)
副 名本二六雄	⑧愛Ⅱ(松 山)

(資金管理)	
○ 堀 祥二	⑥香Ⅰ(高松南)
副 大寺 健司	⑥徳Ⅱ(徳島南)

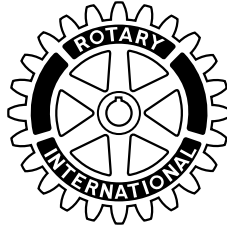
(補助金・VTT)	
○ 青木 博美	⑥徳Ⅱ(美 馬)
副 花岡 通子	⑥香Ⅱ(坂出東)
川中 大輔	④愛Ⅱ(松山南)
三倉 孝文	⑦徳Ⅱ(鴨 島)
米田 均	②香Ⅱ(さぬき)
品原 一夫	④高Ⅰ(高知ロイヤル)
大杉 幸雄	④高Ⅱ(中 村)

(資金推進)	
○ 山崎広一郎	⑨高Ⅱ(高 知)
副 近藤紳一郎	①徳Ⅰ(徳 島)

(奨学金・学友・平和フェロー)	
○ 大森 克介	⑧愛Ⅱ(松 山)
芦原 伸一	③愛Ⅱ(松山北)
菅井 久勝	②愛Ⅱ(松 山)

(ポリオ・プラス)	
○ 田中 弘之	⑥香Ⅰ(高松南)
森脇 康之	①徳Ⅰ(徳島プリンス)
小原 康弘	①香Ⅰ(高 松)
稲田 良吉	③高Ⅰ(徳島中央)

(注記) ☆カウンセラー ★オブザーバー ◎委員長 ○小委員長  
①、②等の表記は継続年数を表す



## ロータリーとは…

- ロータリーは、事業および専門職務に携わる人々の世界的奉仕団体です。ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、世界理解と平和を目指して尽力しています。
- ロータリーは、世界で最初の奉仕クラブです。最初のロータリー・クラブは、1905年2月23日に、米国イリノイ州シカゴで創立されました。
- ロータリーは、世界の殆どの国にあり、奉仕の熱意溢れる、およそ120万以上の男女会員が28,000以上のロータリー・クラブに所属しています。
- ロータリアンは、毎週、例会を開いて、親睦を深め、地域社会や国際社会にとって重要な問題について興味深く有益なプログラムを楽しんでいます。会員は、推薦制度によって入会し、その会員組織は地域社会の横断面となっています。
- ロータリアンは、多種多様な人道的プログラム、教育プログラム、文化交流プログラムを計画、実施し、地域社会と世界中の人々の生活を向上させています。
- ロータリーには、ロータリー財団があり、国際親善奨学金、文化交流、大小さまざまな人道的プロジェクトに、毎年、米貨約9,000万ドルを充て、数百万人の人々の生活の質を向上させています。ロータリーは世界でも国際的教育奨学金を支給している最大の民間団体として広く認められています。

# 2017～2018年度 クラブ運営方針

鴨島ロータリークラブ会長

**大 木 栄 二**

鴨島ロータリークラブは、1959年（昭和34年）に徳島ロータリークラブのスポンサーにより発足し、本年度59周年を迎える歴史と伝統のあるクラブであります。このたび、会長の大役を仰せつかり、その重責に身の引き締まる思いがしております。私は、ロータリアンとしての経験も浅く、至らぬ面が多々あるかとは思いますが、河野佳代幹事並びに会員の皆様方のご協力のもと、精一杯の運営を心がけてまいりますので、是非ともお力添えをお願い申し上げます。

さて、2017～2018年度、ライズリーR I会長は、本年度のテーマに「ロータリー：変化をもたらす」を掲げています。それは、「ロータリアンがそれぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じているからです。」と説いています。

また、2017～2018年度2670地区柳澤光秋ガバナーは、「クラブの特性を生かそう」というテーマを掲げられています。「今後予想される超高齢化社会、地域社会の衰退といった厳しい時代を乗り越えるため、ロータリアンは、I seave で四つのテストに基づき、背伸びせず、自分のできることを実行することにあると思います。」と説いています。

これらのテーマから、本年度は、長年に渡り先輩達が築いてこられた伝統を受け継ぎながら、鴨島ロータリークラブの特色を生かせるクラブ運営を心掛けてまいりたいと思います。

更なる鴨島ロータリークラブの発展の為、会員皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 年間行事予定表

2017年7月～10月

	日 付	プ ロ グ ラ ム	公 式 行 事
2017年 7月	4日 (火曜日)	クラブアッセンブリー①	定例理事会 6月下旬短期交換受入学生到着
	11日 (火曜日)	ガバナー補佐公式訪問	ガバナー補佐公式訪問
	18日 (火曜日)	新旧役員歓送迎会「夜間例会」	27日短期交換派遣学生出発(予定)
	25日 (火曜日)	ガバナー公式訪問	ガバナー公式訪問
	8月	1日 (火曜日)	クラブアッセンブリー②
会 員 増 強 ・ 拡 大 月 間	8日 (火曜日)	クラブフォーラム (大内 勉 会員増強委員長)	
	15日 (火曜日)	休会	
	22日 (火曜日)	卓話 (青筍会紹介)	
	29日 (火曜日)	卓話 (青柳鋭一)	
9月	5日 (火曜日)	クラブフォーラム (高橋 収 雑誌委員長)	定例理事会
ロ ー タ リ ー の 友 月 間	12日 (火曜日)	卓話 (埜口 稔)	
	19日 (火曜日)	卓話 (近藤良樹)	
	26日 (火曜日)	卓話 (福永隆子)	
	10月	3日 (火曜日)	クラブフォーラム (三倉啓子 社会奉仕委員長)
米 山 月 間	10日 (火曜日)	卓話 (大掠誠治)	
	17日 (火曜日)	卓話 (美馬精一)	
	24日 (火曜日)	卓話 (鈴木率雄)	29日徳島北40周年
	31日 (火曜日)	卓話 (糸田川誠也)	

2017年11月～2018年2月

	日 付	プ ロ グ ラ ム	公 式 行 事
11月 ロ ー タ リ ー 財 団 月 間	7日 (火曜日)	クラブフォーラム (正木美帆 ローターリー財団委員長)	定例理事会
	14日 (火曜日)	卓話 (三倉孝文)	17日～19日 四国地区大会 (高知県民文化ホール他)
	21日 (火曜日)	卓話 (工藤弘幸)	
	28日 (火曜日)	卓話 (森本孝裕)	
12月 疾 病 予 防 と 治 療 月 間	5日 (火曜日)	クラブアッセンブリー (上期反省・下期課題1)	定例理事会
	12日 (火曜日)	クラブアッセンブリー (上期反省・下期課題2)	2・10日ロータリー財団地区 補助金管理セミナー
	19日 (火曜日)	クリスマス例会・会員総会 (夜間例会)	
	26日 (火曜日)	休会	
2018年 1月 職 業 奉 仕 月 間	2日 (火曜日)	休会	
	9日 (火曜日)	クラブフォーラム (木村長年 職業奉仕委員長)	定例理事会
	16日 (火曜日)	卓話 (原井 敬)	
	23日 (火曜日)	卓話 (山根正伍)	
	30日 (火曜日)	卓話 (阿部須美子)	
2月 紛 争 と 紛 争 予 防 月 間	6日 (火曜日)	クラブフォーラム (伊勢英利 国際奉仕ファンド委員長)	定例理事会
	13日 (火曜日)	クラブアッセンブリー (創立記念例会準備)	
	20日 (火曜日)	創立記念例会	25日 PETS
	27日 (火曜日)	卓話 (野田真一郎)	

2018年3月～6月

	日 付	プ ロ グ ラ ム	公 式 行 事
3月 水 と 衛 生 月 間	6日 (火曜日)	クラブフォーラム (麻植康夫 国際奉仕委員長)	定例理事会
			3日徳島分区IM(鳴門教育大学)
	13日 (火曜日)	卓話 (木村慎佑)	11日地区協議会(新居浜)
	20日 (火曜日)	卓話 (佐々木久)	
	27日 (火曜日)	クラブフォーラム (十川 敬 青少年奉仕委員長) ※子ども俳句表彰式	
4月 母 子 の 健 康 月 間	3日 (火曜日)	卓話 (岡田和廣)	定例理事会
	10日 (火曜日)	卓話 (河野利英)	
	17日 (火曜日)	卓話 (大平正大)	
	24日 (火曜日)	卓話 (横田賢二)	
5月 青 少 年 奉 仕 月 間	1日 (火曜日)	休会	
	8日 (火曜日)	クラブフォーラム (割石恭市 クラブ研修リーダー)	定例理事会
	15日 (火曜日)	卓話 (千葉俊治)	19日 徳島東50周年
	22日 (火曜日)	卓話 (筒井大樹)	
	29日 (火曜日)	卓話 (矢田健二)	
6月 ロ ー タ リー 親 睦 活 動 月 間	5日 (火曜日)	卓話 (美馬紀章)	新旧合同定例理事会
	12日 (火曜日)	卓話 (白山靖典)	24～27日RI国際大会(トロント)
	19日 (火曜日)	クラブアッセンブリー①	
	26日 (火曜日)	クラブアッセンブリー②	



# ク ラ ブ 概 況

幹 事 河 野 佳 代

**名 称** 鴨島ロータリークラブ  
インターネットホームページ：<http://www.kamojima-rc.jp/>

**活動地域** 吉野川市周辺

**例 会 場** 〒776-0010 徳島県吉野川市鴨島町鴨島471-2  
セントラルホテル鴨島  
TEL：0883-24-8989 FAX：0883-24-9008  
毎週火曜日 12：00開場、12：30点鐘、13：30閉会点鐘

**事 務 局** 担当：原井恵美  
E-mail：haraikryyt@gmail.com  
携帯：090-5144-6498

## 沿 革

1959年6月17日	徳島ロータリークラブのスポンサーにより、R I 第365地区の仮クラブとして発足。
1959年7月1日	R I 本部より6月30日承認を受け、翌7月1日R I 第368地区所属クラブとして設立。
1959年11月25日	徳島西クラブ及び阿南クラブとの3クラブにて、連合チャーター伝達式を徳島市新町体育館にて開催。
1970年7月1日	地区分割により、第367地区所属クラブとなる。
1977年7月1日	地区編成改編により、第267地区所属クラブとなる。
1991年7月1日	地区編成改編により、第2670地区所属クラブとなる。
2009年6月21日	創立50周年記念式典、祝賀会開催
2011年7月1日	2011-2012年度 国際ロータリー第2670地区 美馬精一ガバナー輩出

### ■ 2017-2018年度 ガバナー事務所

〒780-0821 高知県高知市桜井町1-2-16

TEL：088-856-6628 FAX：088-856-6629 E-mail：rid2670gov@orion.ocn.ne.jp

### ■ 国際ロータリー日本事務局

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階  
クラブ・地区支援室

TEL：03-5439-5800 FAX：03-5439-0405

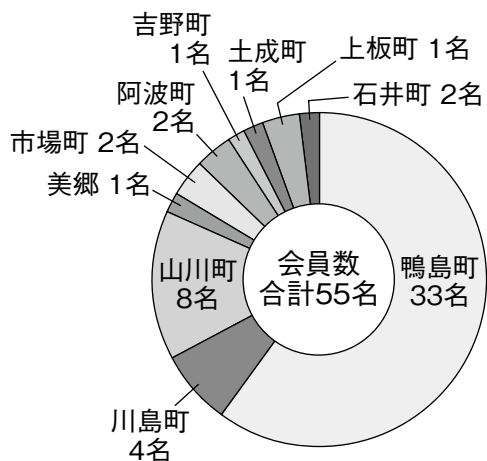
## 会員状況 (2017年7月1日現在)

### ●会員数

正会員	55名
名誉会員	3名

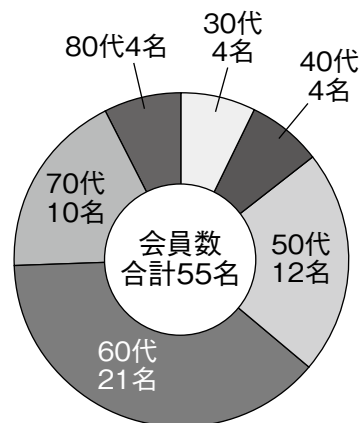
### ●会員地域分布

吉野川市	鴨島町	33名
	川島町	4名
	山川町	8名
	美郷	1名
阿波市	市場町	2名
	阿波町	2名
	吉野町	1名
	土成町	1名
板野郡	上板町	1名
名西郡	石井町	2名



### ●会員年齢概要

平均年齢	62.6歳
最年長	85歳
最年少	37歳
年齢層	
30代	4名
40代	4名
50代	12名
60代	21名
70代	10名
80代	4名



### ●平均在会年数 16.7年

### ●昨年度中の会員推移

昨年度中の新会員	2名
昨年度中の退会会員	0名

## 他クラブとの連携

### ●フィリピン セントラル・タルラック・ロータリークラブ

1979年1月30日に姉妹クラブ締結。  
以後、毎年友好交流有り。

### ●フィリピン ビガン・ロータリークラブ

2010年7月5日に姉妹クラブ締結。  
以後、毎年友好交流有り。

### ●近隣ロータリークラブ

## 第35期以降の歴代会長幹事及び会員数推移

期	年 度	会 長	幹 事	会員数
第35期	1993～1994	割 石 恭 市	高 田 稔	44
第36期	1994～1995	原 田 良 樹	工 藤 弘 幸	44
第37期	1995～1996	河 野 恒 巳	木 村 秀 樹	46
第38期	1996～1997	松 永 豊	田 村 雅 夫	46
第39期	1997～1998	高 田 稔	大 椋 誠 治	46
第40期	1998～1999	長 野 宏 一 郎	島 勝 伸 一	43
第41期	1999～2000	工 藤 弘 幸	麻 植 康 夫	43
第42期	2000～2001	木 村 秀 樹	山 根 正 伍	42
第43期	2001～2002	田 村 雅 夫	大 内 勉	44
第44期	2002～2003	大 椋 誠 治	十 川 敬	42
第45期	2003～2004	麻 植 康 夫	岡 田 和 廣	41
第46期	2004～2005	山 根 正 伍	横 田 賢 二	42
第47期	2005～2006	大 内 勉	三 倉 孝 文	50
第48期	2006～2007	十 川 敬	坂 東 謙	50
第49期	2007～2008	岡 田 和 廣	山 口 浩 志	49
第50期	2008～2009	横 田 賢 二	矢 田 健 二	54
第51期	2009～2010	三 倉 孝 文	伊 勢 英 利	53
第52期	2010～2011	坂 東 謙	七 條 勝 美	51
第53期	2011～2012	矢 田 健 二	木 村 精 伯	51
第54期	2012～2013	伊 勢 英 利	正 木 美 帆	53
第55期	2013～2014	木 村 精 伯	大 木 栄 二	53
第56期	2014～2015	河 野 利 英	池 北 隆 昭	52
第57期	2015～2016	大 平 正 大	阿 部 須 美 子	54
第58期	2016～2017	正 木 美 帆	福 永 隆 子	53
第59期	2017～2018	大 木 栄 二	河 野 佳 代	55

## 会 費

### ● 会 費 等

入 会 金：30,000円

会 費：年会費200,000円

半期100,000円ごと徴収

ビクター会費：2,000円

# 鴨島ロータリークラブ理事役員

2017年～2018年度(平成29年7月～30年6月)

(◎理事 ○役員)

理事	役員	役 職	委 員 長	副委員長	委 員	委 員	備 考
◎	○	会 長	大木 栄二				
◎	○	副 会 長	池北 隆昭				
◎	○	幹 事	河野 佳代				
◎		副 幹 事	白山 靖典				
◎	○	会 計	野田真一郎	白山 靖典			
		会 計 監 査	割石 恭市	佐々木 久			
◎	○	S A A	木村 精伯	大平 正大	美馬 精一		
◎		クラブ奉仕委員会	池北 隆昭	鈴木 率雄	阿部 光仁		
◎		職業奉仕委員会	木村 長年	糸田川誠也	美馬 紀章		
◎		社会奉仕委員会	三倉 啓子	大椋 誠治	山内 正晴		
◎		国際奉仕委員会	麻植 康夫	工藤 弘幸	木村 慎佑		3年委員会
◎		青少年奉仕委員会	十川 敬	尾崎 拓一	森本 孝裕		3年委員会
◎		ロータリー財団委員会	正木 美帆	福永 隆子	三倉 孝文		
	○	米山記念奨学委員会	河野 利英	矢田 健二	松家健二郎		
		出席委員会	大平 正大	大内 勉	高橋 収		
		親睦委員会	木村 慎佑	伊勢 英利	三倉 啓子		
		職業分類委員会	山根 正伍	有持 護	佐々木 久	千葉 俊治	3年委員会
	○	会員増強・維持・退会防止委員会	大内 勉	土橋 孝之	青柳 鋭一	平山 昌俊	
		会員選考委員会	岡田 和廣	筒井 祥泰	麻植 康夫		
		ロータリー情報委員会	阿部須美子	長野宏一郎	横田 賢二		3年委員会
		プログラム委員会	坂東 謙	稲井 隆生	岡田 和廣		
		クラブ会報委員会	筒井 大樹	埜口 稔	十川 敬		
		雑誌委員会	高橋 収	一宮 良光	馬淵 厚至		
		環境保全委員会	稲井 隆生	原井 敬	白山 靖典		
		国際奉仕ファンド委員会	伊勢 英利	千葉 俊治	坂東 謙		
		クラブ広報委員会	木村 秀樹	近藤 良樹	三木 亨		

※ RIロータリー研修リーダー 割石 恭市

# 委員会運営方針

## 会 計

委員長 野田真一郎

ロータリークラブ規則に則り、資金管理を厳正に行います。

また、理事会・会長・幹事に対して、クラブ財政を的確に把握するための会計資料をスピーディーに提出いたします。

会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

---

## SAA

委員長 木村 精伯

副委員長 大平 正大

委 員 美馬 精一

SAAで、ロータリークラブの役割は一応終わると、諸先輩方から聞かされてきました。やっと、巡って参りました。

会場監督者として、発表者のお話を、節度ある中で、楽しく聞けるような例会を目指し、大木会長・河野佳代幹事をお支えさせて頂きたいと考えております。

また、出来るだけ、卓話の時間を取りたいと思いますので、委員会報告並びに、ニコニコのある方は、出来るだけ始まる前にメモ等で頂けたら幸いです。

会員の皆様方の絶大なる御指導並びに御協力の程よろしくお願いいたします。

---

## クラブ奉仕委員会

委員長 池北 隆昭

副委員長 鈴木 率雄

委 員 阿部 光仁

ロータリークラブの第一奉仕部門であるクラブ奉仕委員会では各委員会との連絡を密にして、すべてのプログラムの推進、運営が円滑に運ぶように協力し、その上で積極的に活動全般に参加してもらえような理解を得るべく調整や提案をする委員会だと理解しております。

例会や、諸会合の出席を推進して、楽しく明るく有意義に過ごせる例会の運営に努め、会の活動に対する会員の正しい認識と参加意欲の向上を図るよう努力します。

本年度も会員の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

## 職業奉仕委員会

委員長 木村 長年  
副委員長 糸田川誠也  
委員 美馬 紀章

職業奉仕はロータリー会員、各自の職業に於て道徳的水準を高め、すべての職業に携る中で、奉仕の理念を生かして行く目的を持つものと思います。

会員の役割は、ロータリーの理念に従って、会員各自の職業における責務を積極的に遂行し、繁栄・継続する事を目的として職業奉仕活動が実践出来る職業奉仕委員会を目指したいと考えています。

会員全員の協力で職業奉仕活動が推進出来る様、御協力をお願い致します。

先般の地区協議会に於て

職業奉仕委員長様より「職業奉仕について」アンケートを各クラブで取り、今後の委員会活動の実践に参考にしては、との提案がありました。実施については検討中です。

---

## 社会奉仕委員会

委員長 三倉 啓子  
副委員長 大椋 誠治  
委員 山内 正晴

社会奉仕とは、クラブの所在地域または、行政区域内に住む人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行う様々な取り組みからなるものである、と記されています。当クラブの継続事業であります、小児糖尿病の治療を目指している“徳島つぼみの会”への理解と援助、及び植樹や花壇造り等、環境保全に活動されている、吉野川高校への激励と援助を今年度も実施したいと思っております。特に植樹、花壇造りには会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 国際奉仕委員会

委員長 麻植 康夫  
副委員長 工藤 弘幸  
委員 木村 慎佑

- おもな国際奉仕委員会の役割

- ①長期交換委員会(約1年間の交換留学)
- ②短期交換委員会(約20日間の交換留学) 高校生対象、受入/送出、ホームステイ
- ③国際奉仕ファンド委員会/海外のマッチドクラブと共同の奉仕活動

- 国際奉仕は

- ①クラブ ②地区 ③国際レベル に大きく分けることができる。

以上のような、国際奉仕の概念にそって、国際奉仕ファンド委員会とともに活動していきたい。

当クラブは、主に、①短期交換留学生のホームステイ②フィリピンへのファンドを通じたの支援をおこなっていききたい。

2017年度は、①セントラルタルラックRC アルカリイオン水生成装置の設置

- ②ビガンRC 子供たちの栄養補助

60名を対象に週5回×4週×5ヶ月(100回) 12ペソ/回 (25円)

- ③オルモックRC レイテ島オルモック市小学校75名への栄養補充

1,000L貯水タンク 2個を設置(台風被害と地域的水不足の為、雨水で水を確保し、衛生面の改善)

---

## 青少年奉仕委員会

委員長 十川 敬  
副委員長 尾崎 拓一  
委員 森本 孝裕

青少年奉仕委員会は時代を担う若い世代を支援し、ロータリアンと共に活動することが目標です。当クラブは中学生俳句表彰、ライフ(RYLAセミナー)など、それぞれの活動を通じ青少年の成長を支援していきたいと思ひます。

また、各委員会と連絡を取り合い、連携を図りたいと思ひます。

私は青少年委員会は初めて担当しますので会員の皆様の協力をお願い申し上げます。

## ロータリー財団委員会

委員長 正木 美帆

副委員長 福永 隆子

委員 三倉 孝文

ロータリー財団は昨年度100周年を迎え、1世紀以上世界中の人道支援にかかわり、ポリオ撲滅も後一步へと、その活動を継続してきました。

この財団を通じて、ロータリアンは世界の人道支援に携わる一人となれるといえます。寄付は大切ですが、財団の補助金を活用して、各ロータリアンが世界で多くのよいことをどんどん実践することが財団の生かされる道であります。

今年度、補助金活用の活動は予定がありませんが、次年度に向けて様々な活動をご提案いただければと思います。(3月までに仮申請が必要)

また、年次基金についても昨年度と同額程度の寄付をできればと思っております。

どうぞ会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

---

## 米山記念奨学委員会

委員長 河野 利英

副委員長 矢田 健二

委員 松家健二郎

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本のロータリー創始者と呼ばれる米山梅吉翁の功績を記念して始められた国際奨学事業で、国内で全ロータリー地区の合同事業に発展したものです。日本全国のロータリアンの寄付によって支えられており、60年にわたって受け継がれてきています。「留学生が平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築く」事を目的に始められ「日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業」と高く評価され、今では年間の奨学生採用の数は700人。国内では民間最大の国際奨学事業です。

素晴らしい奨学生を1人でも増やすためには、会員の皆様にもこの事業にご賛同頂き少しでも多くの『特別寄付金』にご協力頂けますよう働きかけていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

---

## 出席委員会

委員長 大平 正大

副委員長 大内 勉

委員 高橋 収

言うまでもなく毎週の例会への出席はロータリアンの義務ではありますが、毎週の出席者は38名前後と約70%の出席率で推移しています。100%出席を目指して、多くの会員の皆様に積極的に出席していただき親睦を深め有意義な例会とクラブの発展のために御協力をお願いいたします。



## 親睦委員会

委員長 木村 慎佑  
副委員長 伊勢 英利  
委員 三倉 啓子

私は、入会3年目を迎えます。私が知る限り、鴨島ロータリークラブは、毎年、新入会員の方を迎え入れております。私も入会当時感じたのは、地域経済を先導する諸先輩方ばかりなので、大汗をかきながら緊張感を毎週火曜日に感じておりました。3年目を迎えた今は、火曜日が来るのが待ち遠しい気持ちで一杯です。そのような変化をもたらしてくれたのも、入会当時から先輩会員の皆様が、火曜日の例会以外にゴルフや、海外視察や、食事会に誘ってくれたからです。

まだ、入会3年目の私ですが、鴨島ロータリークラブのメンバーが更なる親睦を深める場を作れるように努めて参りますので1年間ご協力よろしく申し上げます。

---

## 職業分類委員会

委員長 山根 正伍  
副委員長 有持 護  
委員 佐々木 久、千葉 俊治

職業分類の考えはロータリークラブ創設の初期からあり、この様なクラブとしてはかなり特徴的なものです。同業種を避けるというのは、まずはクラブ内の利害のない親睦のために必要な事とされていたようです。以前とは違い、現在では幾分緩和された規則ではありますが、職業分類は職業奉仕との関連も含めて、未だに重要な観念であると思います。同時に会員増強委員会・会員選考委員会等との緊密な連帯のもとで考え合わせて、運営してゆきたいと思います。

---

## 会員増強・維持・退会防止委員会

委員長 大内 勉  
副委員長 土橋 孝之  
委員 青柳 鋭一、平山 昌俊

会員増強委員会の役目は二つあります。一つは、「増」、単純に会員数を増やすこと、新入会員の獲得です。ロータリークラブの平均会員数は40数名で、当クラブの会員数は55名、50余年の歴史上最大です。特別危機感を持って会員獲得に邁進する時期ではないと思われます。また会員数の多い他クラブでは「会員数増加の活動はしません。」と明言している所もありました(地区協議会にて)。しかし、当クラブも徐々に高齢化しており平均年齢は60歳を超えています。このままでは全体として会員の活動性が低下しそうな気がします。若い会員の獲得にご協力ください。役目の二つ目は、「強」です。スリープしている会員を覚醒させる、出席率を高めて会を活性化させることです。まずは会員の親睦をはかる柔らかな催しが必要かなと考えます。他の委員会の協力をお願いします。乾杯。

## 会員選考委員会

委員長 岡田 和廣  
副委員長 筒井 祥泰  
委員 麻植 康夫

会員選考委員会は「会員に推薦された者を、その人格、職業上及び社会的地位、並びに一般的な適格性を徹底的に調査しなければならない。」と有ります。

現実的には実際に推薦された者は、概ね問題ない事がほとんどですが、上記定義に基づいて選考いたします。

その前にまず推薦者がいない事には選考にもなりません、まずは多くの入会希望者を推薦して頂きたいと思えます。

---

## ロータリー情報委員会

委員長 阿部須美子  
副委員長 長野宏一郎  
委員 横田 賢二

ロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員がロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注がなければならない（ロータリー百科事典より）ロータリーの友、ガバナー月信、ロータリー最新情報に目を通し会員の皆様に最新情報を提供できるよう努めます。

---

## プログラム委員会

委員長 坂東 謙  
副委員長 稲井 隆生  
委員 岡田 和廣

興味深い卓話を提供することは会員の出席率を高める要因のひとつであると考えられます。また、会員間のコミュニケーションをより豊かに、また円滑にする材料にもなると思われます。

卓話にはクラブ活性化に繋がる要素が多く含まれております。プログラム委員会では、楽しくタイムリーな卓話を提供できるよう会員の皆様とともに考えていきたいと思えます。1年間ご協力をよろしくお願いたします。

## クラブ会報委員会

委員長 筒井 大樹  
副委員長 埜口 稔  
委員 十川 敬

我々クラブ会報委員会はクラブ会報を通じて

1. ロータリーの意義や目的、奉仕活動を地域の人々に伝えていく
2. 仲間との意思疎通をはかりロータリー会員としての価値観の共有
3. 会報の価値を高めるための企画等の検討

を目指して活動していきます。ご協力よろしく申し上げます。

---

## 雑誌委員会

委員長 高橋 収  
副委員長 一宮 良光  
委員 馬淵 厚至

雑誌委員会の仕事は、日本のロータリー機関誌「ロータリーの友」が会員に十分読まれるように啓蒙することです。すでに多くの会員が毎月手に取り、楽しく読まれていると思います。委員会として目についた内容を例会で改めて紹介できれば良いと考えています。

---

## 環境保全委員会

委員長 稲井 隆生  
副委員長 原井 敬  
委員 白山 靖典

「大量生産」「大量消費」「大量廃棄型」のライフスタイルと経済活動の拡大は、私たちに便利で快適な暮らしをもたらしました。しかし現在の快適な暮らしは未来永劫続く経済活動であるといえるでしょうか。我々ロータリアンだけでなく、事業者は持続可能な社会を構築するために、それぞれ立場に応じた継続的改善(PDCAサイクル)を行う必要があります。

「低酸素社会」「循環型社会」「自然共生社会」を統合し持続可能な社会構築は必要不可欠です。環境教育・環境学習などを通し現在の地球環境を正しく理解した上で、会員企業がそれぞれの地域において環境保全を発信できるリーダーとなれるよう活動を進めて参ります。

## 国際奉仕ファンド委員会

委員長 伊勢 英利  
副委員長 千葉 俊治  
委員 坂東 謙

現役リタイア後の海外でのロングステイ生活の下見が目的で、ロータリーの奉仕活動を建前に、この10年間あちらこちらを訪ねてまいりました。

そんななかで、国や行政が地域社会のニーズを満たすことのできない途上国の、特に地方においては至る所に人道的奉仕活動の必要性を感じている次第です。

本年度も地区の国際奉仕ファンド(I S F)を利用した人道的奉仕プロジェクトを実施したいと考えています。

あわせて例年実施しているキャンプメリーハートへの支援・書き損じはがきキャンペーンへのご協力を宜しくお願いいたします。

---

## クラブ広報委員会

委員長 木村 秀樹  
副委員長 近藤 良樹  
委員 三木 亨

今や、広報はロータリークラブにとってロータリー財団、会員増強と並んで、メジャーに昇格しているそうです。

テレビ、新聞等地元メディア、市役所を通じ、クラブの活動を広く一般の人々に発信し、賛同を得ることです。

マイロータリーの登録をお願いします。クラブで51%以上です。

是非ご協力を頂きたい。

## 2017～2018年度 職業分類表

分 類	氏 名
<b>正 会 員</b>	
土 木 技 師	佐々木 久
撚糸機械製造	木村長年
道路建設	山内正晴
病院経営	美馬精一
歯科医	近藤良樹
内科医	鈴木率雄
建築技師	千葉俊治
眼科医	糸田川誠也
貨物輸送	工藤弘幸
税理士	割石恭市
道路建設	木村秀樹
鉄骨建築	有持護
福祉機器	長野宏一郎
皮膚科医	高橋収
不動産	大椋誠治
整形外科医	阿部光仁
紙加工	山根正伍
食品加工	麻植康夫
外科医	大内勉
砂糖製造	岡田和廣
耳鼻咽喉科医	馬淵厚至
石油販売	十川敬
造花製造	外村英雄
軸受製造	横田賢二
薬局	三倉孝文
スピンドル製造	矢田健二
電力供給	森本孝裕
レストラン	平山昌俊
印刷業	坂東謙
商業銀行	野田真一郎
建築材料	松家健二郎
学習塾	池北隆昭
エンジニア	筒井祥泰
林業	河野利英
酒類製造	伊勢英利

分 類	氏 名
損害保険代理店	埜口稔
介護事業	正木美帆
食品流通	三木亨
私立病院	土橋孝之
リサイクル業	木村精伯
自動車販売	一宮良光
宗 教	大平正大
ビルメンテナンス業	阿部須美子
掛軸製造販売	大木栄二
生損保代理店	福永隆子
茶道指導	河野佳代
葬 祭 業	三倉啓子
病院経営	美馬紀章
旅客輸送	尾崎拓一
総合商社	筒井大樹
製 材 業	原井敬
宗 教	稲井隆生
損害保険代理店	木村慎佑
ゴルフ場	青柳鋭一
衣料製造	白山靖典

名 誉 会 員	
スピンドル製造	矢田忠利
砂糖製造	岡田英彦
石油販売	松永豊

未 充 填	
外科医院	貯蓄銀行
精神病院	建築機械
木材配布	電気器具販売
産婦人科医	和菓子製造
建 築	公立病院
飼料配布	贈答品販売
日本語塾	農 業
飲食業	織物配布
畜 産	電気工事

## 第2670地区 徳島第Ⅰ、第Ⅱ分区他クラブ例会場一覧表

	クラブ名	例会日	例 会 場	所 在 地	電話番号・FAX
徳島第Ⅰ分区	阿 南	火	ホ テ ル 石 松 12：30～13：30	〒774-0030 阿南市富岡町トノ町113-3	Tel.0884-23-3988 Fax.0884-23-5002
	阿南中央	水	コートパール徳島ゴルフクラブ 12：40～13：40	〒779-1243 阿南市那賀川町みどり台1-1	Tel.0884-42-3441 Fax.0884-42-3443
	阿南南	木	ベイサイドホテル龍宮 12：30～13：30	〒774-0023 阿南市橘町幸田92-2	Tel.0884-27-2027 Fax.0884-27-2025
	小松島	金	菊 寿 殿 お が わ 12：30～13：30	〒773-0001 小松島市小松島町字外開7-1	Tel.0885-32-0205 Fax.0885-32-0445
	小松島南	水	花 み づ き ホ ー ル 19：30～20：30	〒773-0001 小松島市小松島町領田10-1 キダブン内	Tel.0885-32-3123 Fax.0885-32-3129
	徳 島	水	徳島グランヴィリオホテル 12：30～13：30	〒770-0941 徳島市万代町3丁目5-1	Tel.088-611-5717 Fax.088-611-5735
	徳島北	月	ザ・グランドパレス徳島 12：30～13：30	〒770-0831 徳島市寺島本町西1-60-1	Tel.088-626-1111 Fax.088-626-4565
	徳島東	木	徳島ワシントンホテルプラザ 12：30～13：30	〒770-0923 徳島市大道1丁目61-1	Tel.088-655-6688 Fax.088-654-8689
	徳島プリンス	金	徳島グランヴィリオホテル 12：30～13：30	〒770-0941 徳島市万代町3丁目5-1	Tel.088-624-1111 Fax.088-669-4011
	徳島眉山	月	徳島グランドホテル偕楽園 18：30～19：30	〒770-0926 徳島市伊賀町1丁目8	Tel.088-665-2753 Fax.088-665-3919
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	火	レストハウス ウエノ 12：30～13：30	〒778-0001 三好市池田町ウエノ3050-1	Tel.0883-72-3377 Fax.0883-72-6422
	御 所	金	セントラルホテル鴨島 12：30～13：30	〒776-0010 吉野川市鴨島町鴨島471-2	Tel.0883-24-8989 Fax.0883-24-9008
	鳴 門	月	テレビ鳴門ベガサスホール 12：30～13：30	〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字四枚74番地	Tel.088-685-7101 Fax.088-685-2900
	鳴門中央	火	ホテルアド・イン鳴門 12：30～13：30	〒772-0002 鳴門市撫養町斎田字大堤5-5	Tel.088-685-1115 Fax.088-685-2226
	阿波徳島	金	阿波観光ホテル 12：30～13：30	〒770-0833 徳島市一番町3-16-3	Tel.088-622-5161 Fax.088-622-2857
	徳島中央	水	ホテルクレメント徳島 12：30～13：30	〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61	Tel.088-656-3111 Fax.088-656-3338
	徳島西	火	ホテルクレメント徳島 12：30～13：30	〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61	Tel.088-656-3111 Fax.088-656-3338
	徳島南	金	ホテルクレメント徳島 12：30～13：30	〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61	Tel.088-656-3111 Fax.088-656-3338
	脇 町	木	ザ・ディスティノーガーデン 12：30～13：30	〒779-3610 美馬市脇町佐尾原1334番地	Tel.0883-52-3555 Fax.0883-52-3910
	美 馬	火	レ ス ト ラ ン 西 岡 18：30～19：30	〒777-0001 美馬市穴吹町三島字小島862-4	Tel.0883-53-8575 Fax.0883-53-8550

# ロータリーソング

## 「奉仕の理想」

奉仕の理想に 集いし友よ  
御国に捧げん 我等の業  
望むは世界の 久遠の平和  
めぐる歯車 いや輝きて  
永久に栄えよ 我等のロータリー  
ロータリー

## 「それこそロータリー」

どこで会っても やあと言おうよ  
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ  
遠い時には 手を振り合おうよ  
それこそ ローローロータリー

## 「手に手つないで」

1. 手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友垣  
手に手 輪に輪  
ひろがれ まわれ 一つ心に  
おゝロータリアン おゝロータリアン
2. 手に手つないで つくる友の輪  
輪に輪つないで つくる友垣  
手に手 輪に輪  
ひろがれ まわれ 世界と共に  
おゝロータリアン おゝロータリアン



ロータリー  
変化をもたらす